

印刷不良率低減へ

ロハスプリント

「デジブラン」が新発売



「デジブラン」

時期の数値管理にも利用できるデジタルパッキングゲージ「デジブラン」を新発売した。

スイッチを押すと瞬時に測定ができる新感覚のゲージで、週に1度の胴仕立てのチェックで印刷トラブルを未然に防ぐ。

オフセット印刷での胴仕立ての管理は必須。ブランケットや胴張用紙がへたっつてしまうと、それが印刷物のベタの付きや網点のつぶれなどに直接影響して、印刷不良となってしまう。

そのため週に1回程度の定期的な胴仕立てのチェックが理想とされる。しかし従来のシリンダーゲージでの測定は非常に面倒で、定期測定を怠る例が多い。また印刷機の中には、ベアラが隠れ、従来のパッキングゲージでは測定に時間が

かかるタイプもある。

「デジブラン」は、KOMORI印刷機とハイデルベルグ印刷機に対応する新感覚のデジタルパッキングゲージ。印刷トラブルを未然に防ぐだけではなく、ブランケットの交換時期の数値管理も行える。

特徴は①測定対象物により、1000分の1ミリの表示と1万分の1ミリの表示(マイクロメートル=0.1μm)表示を自動的に行う②毎回校正する必要がなく電源をONにしてすぐに測定できる③旧タイプのデジブランケットよりもセンサーの精度が増して、繰り返し計測でも数値のバラつきがない④1万件的測定を記録することができ⑤日本語を含めた多言語表示に対応。

人事

(社)色材協会(阿部正彦会長)は2月24日に開催した平成22年度通常総会で平成22-23年度新役員を次のとおり選任した。

会長 阿部正彦(東京理科大学大学院) 副会長

本郷 南日直人(関西ペイ